

施設の種類、処理能力等

施設の種類	産業廃棄物の種類	設置年月日	処理能力	処理方式	構造及び設備の概要
管理型 最終処分場	燃え殻、汚泥、紙くず、 木くず、繊維くず、 ゴムくず、鋳さい、 がれき類、ばいじん、 政令13号廃棄物、 廃プラスチック類、 金属くず、ガラスくず等 (以上、自動車等破砕物及び 石綿含有産業廃棄物を含む)	H14.3.4	<埋立面積> 71,700 m ² <埋立容量> 1,410,000 m ³	準好気性埋立 セル方式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地下水集排水管 ※1 ・ 飛散、流出防止の方法 ※2 ・ 防災設備の構造 ※3 ・ 雨水排水設備 ※4 ・ 浸出液の処理方法 ※5
破砕機 (HB180Ⅲ)	廃プラスチック類 金属くず ガラスくず等 ゴムくず 繊維くず 木くず 紙くず がれき類	H29.3.13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃プラスチック類 4.79t/h (38.3t/日) ・ 木くず 7.52t/h (60.2t/日) ・ がれき類 20.25t/h (162t/日) 	<破砕方式> スクラッチ方式(2 軸) <移動方式> クローラ方式(自走 式)	168KW ディーゼルエンジン 刃 1.7m×0.56m 回転数 20rpm コンベア部 3.61m×1m <排出ガス> ディーゼルエンジン原動機排ガス対策 済、エンジン以外の排出ガス無し、 施設からの排水は発生しない <騒音・振動> <ul style="list-style-type: none"> ・ 騒音 L_{Aeq}-10m 82dB ・ 振動 L_{eq} -10m 51dB

※1 地下水集排水管

地下水集排水管

- ・ 本管：800m（高耐圧ポリエチレン管φ700、プレスト管φ500）

集排水管により集められた地下水（浸透水）は、防災調整池に採取設備（高耐圧ポリエチレン管φ700：無孔管の出口）が設けられ、ECによる常時監視と、定期的なモニタリングを行っている。

※2 飛散、流出防止の方法

①飛散防止

- ・ 管理型処分場の周囲を H=1.8mのネットフェンスで囲っている。
- ・ 管理型処分場とも覆土によるセル方式の埋立を行っている。

②流出防止

貯留構造物	管理型下流堰堤	土堰堤	12m
	管理型中流堰堤	土堰堤	9m
	旧安定型下流堰堤	土堰堤	5m

※3 防災設備の構造

防災調整池

- ・調整容量：10,420 m³
- ・重力式コンクリートダム構造

※4 雨水排水設備

- ①付替河川 : 1,130m (右岸)
- ②雨水集排水側溝 : 1,620m
- ③管理型処分場小段排水 : 未埋立区域

※5 浸出液の処理方法

